

平成 27 年度予算要求に係る 国家的に重要な研究開発の評価の実施について(案)

平成 26 年 9 月 12 日
評価専門調査会

1. 評価の実施について

総合科学技術・イノベーション会議では、「総合科学技術・イノベーション会議が実施する国家的に重要な研究開発の評価について」(総合科学技術・イノベーション会議決定、平成 17 年 10 月 18 日)に基づき、新たに実施が予定されている国費総額が約 300 億円以上の大規模研究開発については、事前評価を行うこととされている。

また、これに基づき、昨年度において平成 26 年度要求に際し、エクサスケール・スーパーコンピュータ開発プロジェクト(仮称)の事前評価を実施し、その評価結果において平成 26 年秋を目途に再度の評価を実施すべきとされているところ。

今般の各府省からの平成 27 年度概算要求の提出状況を踏まえ、以下の研究開発についての評価を実施することとする。

2. 評価対象研究開発

フラッグシップ2020プロジェクト(ポスト「京」の開発)【文部科学省】(別紙参照)

注)エクサスケール・スーパーコンピュータ開発プロジェクト(仮称)を改称

3. 評価の進め方

評価専門調査会が調査・検討を行い、これに基づき、総合科学技術・イノベーション会議で評価結果を決定する。

評価に必要な調査・検討を行うために、評価専門調査会に評価検討会を設置する。

評価検討会のメンバーについては、評価専門調査会長が、評価専門調査会の議員あるいは専門委員並びに外部の専門家・有識者から選定する。

4. 実施スケジュール(予定)

平成 26 年 9 月 12 日

評価専門調査会

○評価対象案件及び評価検討会設置の確認

- 平成 26 年 10 月～11 月 評価検討会(2回程度)
○担当府省からの聴取等に基づく調査検討
○評価結果原案の取りまとめ
- 平成 26 年 11 月 評価専門調査会
○評価結果案の取りまとめ
- 平成 26 年 11 月末日途 総合科学技術・イノベーション会議
○評価結果の審議・決定
(評価結果の総合科学技術・イノベーション会議議長
から関係大臣への通知)

評価対象研究開発

(1) 「フラッグシップ2020プロジェクト(ポスト「京」の開発)」【文部科学省】

※エクサスケール・スーパーコンピュータ開発プロジェクト(仮称)を改称

<研究開発概要>

第4期科学技術基本計画で国家基幹技術とされている世界最高水準のスーパーコンピュータを国として戦略的に開発・整備し、科学技術振興、産業競争力強化、安全・安心の国づくり等を実現する。具体的には、我が国が直面する社会的・科学的課題の解決に貢献するため、平成32年(2020年)をターゲットに、幅広いアプリケーションが高い実行性能で利用できるシステムと、重点的に取り組むべき課題に対応したアプリケーションを協調的に開発(Co-design)し、世界を先導する成果の早期創出を目指す。

<実施期間> 平成26年度～平成31年度

<予算額> ○平成26年度予算額 :約12億円

○平成27年度概算要求額:約47億円

○開発・製造費 :約1100億円(国費総額)